

新造曳船「永代」の進水式が執り行われました。

3月1日（水）山口県下関市の(株)小門造船殿において、建造中曳船の進水式が行われました。曳船は「永代(えいたい)」と命名され、弊社 家次社長のご令室とご令嬢のお二方により支鋼切断が行われ、ゆっくりと進水しました。



弊社では初の新造船ということもあり、進水の神事や式典の他に、下関平家踊り保存会の皆さまによる下関伝統文化の「平家踊り」と、近隣の東光保育園の園児の皆さまによる「ひよっこりひょうたん島」の唄を披露いただき、特別な進水式となりました。



竣工は2023年6月8日に予定されており、6月中旬頃からの就航を予定しております。